



## 目次

### [年報]

1.	沿革	03
2-1.	展示記録（主催展）	04
2-2.	展示記録（申請企画）	10
3.	視察・見学・実習受け入れ	11
4.	寄附	12
5.	所蔵資料	12
6.	刊行物	13
7.	関連記事	13
8.	入館者一覧	14
9.	運営に関する資料	
	館概要	16
	組織図	17
	規則	18
	運営委員会規程	19
	利用規程	20
	施設等使用細則	22
	寄贈・寄託専門委員会要項	23

【凡例】・年号の統一は西暦で統一した。ただし、「4. 寄附」は和暦で統一した。

・肩書、役職などは事業実施時点のものである。

# 1. 沿革

2011年 1月 4日	学長年頭挨拶で美術館設置計画を発表
6月 8日	佐賀大学役員会にて美術館設置諮問委員会からの答申書を報告 美術館の設置を審議・了承。同時に3WG（設置募金、利用、建設）についても報告
12月 20日	美術館基本設計建設コンサルタント選定委員会で基本設計コンサルタント選定
2012年 2月 22日	佐賀大学役員会にて基本設計のイメージを説明、募金趣意書の作成を提案・了承
5月 14日	基本設計納入
12月 29日	美術館実施設計終了
2013年 2月 14日	新営工事起工式
6月 26日	美術館規則、美術館運営委員会規定制定
8月 30日	美術館建設工事竣工
9月 28日	佐賀大学統合10周年記念式典・佐賀大学美術館開館記念式典
10月 2日	一般公開開始
2014年 10月 24日	入館者5万人達成
2015年 1月 22日	第18回佐賀市景観賞受賞
2016年 2月 19日	入館者10万人達成
2018年 12月 8日	入館者20万人達成
2020年 12月 2日	入館者25万人達成
2023年 9月 8日	佐賀大学美術館開館10周年記念式典
2023年 11月 24日	入館者30万人達成

## [設立主旨]

2013年10月、旧佐賀大学と佐賀医科大学の統合10周年記念事業として佐賀大学美術館は誕生しました。美術館と、併せて整備された正門エリアは、「地域に開かれた大学」という佐賀大学の理念を象徴するものです。美術館は、総合大学である佐賀大学の魅力を多方面に向けて、より多くの人に知っていただくための情報発信源として活用されています。

## [活動目的]

佐賀大学が所有する資料や、美術・工芸に関連する作品を収集・保管・展示するとともに、文化芸術の新しい活動や表現を地域の方々とともに作り上げ、総合大学が生み出すさまざまな研究成果を周知・公開していきます。

## 2-1. 展示記録（主催展）

SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 ー幕間ー

### 《概要》

地域の芸術文化交流地点として、様々な人が地域ゆかりの文化・芸術に触れることを目的に、九州を拠点に活動をする若手・中堅アーティストを個展形式で紹介する企画展「SUAM/ROOT」。第1回目は、2002年に佐賀大学文化教育学部美術工芸課程西洋画専攻を卒業し、佐賀や福岡を拠点に活動を続ける瀬戸口朗子を紹介した。

《会期》2024年6月18日（火）～9月8日（日）

《開館日数》69日間

《会場》特別展示室

《展示構成》14点

《入館者数》12,183人

《広報物》ポストカード（B6変形、3,000部）、目録、記録集（B5、8頁、800部）

《関連事業》風鈴絵付けワークショップ&美術館のガラスに絵を描こう！

《講師》瀬戸口朗子

《日時》2024年7月21日（日）10:00～

《会場》スタジオ

《内容》展覧会を鑑賞したのち、透明な風鈴に絵付けを行った。また、スタジオのガラス面を利用し、水で溶けるクレヨンを用いて自由に絵を描くコーナーを設置した。

《参加者数》14人

《関連事業》担当学芸員による作品解説

《講師》五十嵐純（佐賀大学美術館学芸員）

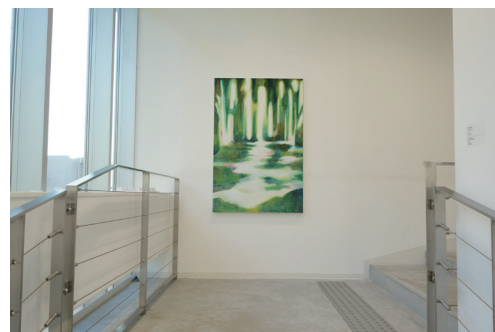
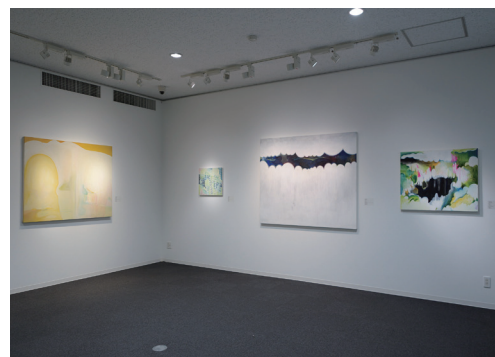
《日時》2024年6月30日（日）13:00～

2024年7月13日（土）13:00～

《会場》特別展示室

《内容》展覧会の解説を行った。

《参加者数》7人



## SUAM/ROOT Vol.2 黒木由美 - ぽー

### 《概要》

地域の芸術文化交流地点として、様々な人が地域ゆかりの文化・芸術に触れることを目的に、九州を拠点に活動をする若手・中堅アーティストを個展形式で紹介する企画展「SUAM/ROOT」。第2回目は、2019年に佐賀大学大学院地域デザイン研究科修士課程を修了し、現在は宮城県を拠点に活動を続ける黒木由美を紹介した。

《会期》2024年11月26日（火）～2025年3月9日（日）

《開館日数》76日間

《会場》特別展示室

《助成》公益財団法人 金子財団

《展示構成》13点

《入館者数》9,499人

《広報物》ポストカード（B6変形、3,000部）、目録、記録集（B5、8頁、800部）

《関連事業》アーティストトーク

《講師》黒木由美

《日時》2024年11月30日（土）13:00～

《会場》特別展示室

《内容》アーティストによる作品解説を行った。

《参加者数》2人

《関連事業》担当学芸員による作品解説

《講師》五十嵐純

《日時》2024年12月7日（土）13:00～  
2025年1月12日（日）13:00～

《会場》特別展示室

《内容》展覧会の解説を行った。

《参加者数》9人



## あらわすいとなみ Vol.1 kioku 手芸館「たんす」

### 《概要》

社会における芸術の役割について、より実生活に近い視点から考えることを目的とした展覧会シリーズ「あらわすいとなみ」。第1回目は、大阪市西成区山王にある元タンス店を活用し、地域のコミュニティ形成を行いながら創造活動を行う、kioku 手芸館「たんす」を紹介した。

《会期》2024年11月29日(金)～2025年2月2日(日)

《開館日数》47日間

《会場》小展示室、歴史展示スペース

《展示構成》43点

《入館者数》6,036人

《広報物》チラシ(A4、4,000部)、目録、記録集(B5、8頁、800部)

《関連事業》トーク：あらわすいとなみとたんすについて

《講師》西尾 美也(アーティスト、東京芸術大学准教授)、松尾 真由子・高岩 みのり(一般社団法人 brk collective)、花田 伸一(佐賀大学芸術地域デザイン学部地域デザインコース准教授)

《日時》2024年12月14日(土) 14:00～15:30

《会場》佐賀大学美術館 旧カフェ2階

《内容》たんすの活動や Nishinari Yoshio の活動についての紹介を行った。

《参加者数》17人

《関連事業》出張「たんす」：ものづくり工房

《講師》松本 香壽子、須藤 よし子(kioku 手芸館「たんす」のコアメンバー)

《日時》2024年12月14日(土) 16:00～17:00

2024年12月15日(日) 13:00～17:00

《会場》歴史展示スペース

《内容》不要になった生地や糸をつかって、普段「たんす」で行われている作業を体験できるイベントを開催した。

《関連事業》担当学芸員による展覧会解説

《講師》五十嵐 純

《日時》2024年12月7日(土) 13:00～

2025年1月12日(日) 13:00～

《会場》小展示室、歴史展示スペース

《内容》展覧会の解説を行った。

《参加者数》9人



SUAM Screening+ Rumiko Hagiwara Far Away Hopeful Grand Land  
／萩原留美子 はるかなる大地へ

《概要》

長編映像作品を中心に紹介する企画展として、「SUAM Screening+」を開始。第1回目は、アムステルダム（オランダ）を拠点に国際的に活躍するRumiko Hagiwara（萩原留美子）の九州初個展として開催した。

《会期》2025年2月28日（金）～2025年5月11日（日）

《開館日数》57日間

《会場》小展示室、歴史展示スペース

《協力》CAVE-AYUMI GALLERY

《展示構成》12点

《入館者数》4,906人

《広報物》チラシ（A4、4,000部）、目録

《関連事業》トーク・イベント はるかむこう

《講師》小坂 智子（長崎県美術館 館長）、萩原 留美子

《日時》2025年3月1日（土）13:00～14:00

《会場》佐賀大学美術館 旧カフェ2階

《内容》小坂智子氏をゲストにお呼びし、萩原氏との対談を開催した。

《参加者数》20人

《関連事業》担当学芸員による展覧会解説

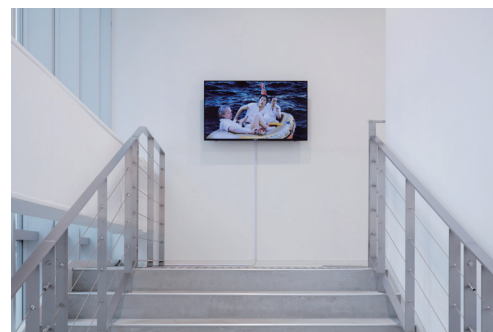
《講師》五十嵐 純

《日時》2025年3月7日（金）14:00～  
2025年4月5日（土）14:00～

《会場》小展示室、歴史展示スペース

《内容》展覧会の解説を行った。

《参加者数》3人



## 佐賀大学美術館収蔵品展 Collection Exhibition 第1期

### 《概要》

佐賀大学美術館が開館以後収蔵してきた約110点の収蔵品の中から、これまで展示の機会が多くなかった作品を中心に展示を開催した。

《会期》2025年3月18日(火)～2025年9月12日(金)

《開館日数》133日間

《会場》特別展示室

《展示構成》7点

《入館者数》9,635人

《広報物》目録

《関連事業》担当学芸員による展覧会解説

《講師》五十嵐 純

《日時》2025年4月5日(土) 14:00～

2025年6月6日(金) 14:00～

《会場》特別展示室

《内容》展覧会の解説を行った。

《参加者数》3人

## Collection Exhibition

佐賀大学美術館収蔵品展

2025. 3.18 - 9.12

観覧無料

開館時間：10時～17時（入館は16時30分まで）  
休 館 日：月曜日（祝日・年末年始を除く）  
5/1、7/23-25、8/9、8/12-15、9/5-9/7



## 主催展覧会出品リスト

SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 ー幕間ー						
No.	作家名	作品名	制作年	寸法	素材	所蔵
1	瀬戸口朗子	scape	2005	72.8 × 103.0cm	アクリル・胡粉、綿布	作家蔵
2	瀬戸口朗子	scape	2005	145.5 × 112.0cm	油彩、綿布	作家蔵
3	瀬戸口朗子	scape	2005	53.0 × 45.5cm	油彩、綿布	作家蔵
4	瀬戸口朗子	雲間	2013	130.3 × 162.1cm	アクリル・胡粉、キャンヴァス	作家蔵
5	瀬戸口朗子	森の中庭	2013	91.0 × 72.7cm	油彩、キャンヴァス	作家蔵
6	瀬戸口朗子	森の入口	2015	53.0 × 41.0cm	油彩、キャンヴァス	作家蔵
7	瀬戸口朗子	森の入口	2015	130.3 × 162.1cm	油彩、キャンヴァス	作家蔵
8	瀬戸口朗子	森の入口 奈落	2005	72.8 × 103.0cm	アクリル・胡粉、キャンヴァス	作家蔵
9	瀬戸口朗子	森の入口 歩いていける	2017	27.3 × 22.0cm	油彩、キャンヴァス	作家蔵
10	瀬戸口朗子	森の入口 ここで落ち合う	2017	27.3 × 22.0cm	油彩、キャンヴァス	作家蔵
11	瀬戸口朗子	森の入口 離れる	2017	27.3 × 22.0cm	油彩、キャンヴァス	作家蔵
12	瀬戸口朗子	森の入口 懐れる	2017	27.3 × 22.0cm	油彩、キャンヴァス	作家蔵
13	瀬戸口朗子	森の入口	2023	130.3 × 103.3cm	油彩、オイルパステル、キャンヴァス	作家蔵
14	瀬戸口朗子	森の入口	2024	145.5 × 97.0cm	油彩、オイルパステル、キャンヴァス	作家蔵

## SUAM/ROOT Vol.2 黒木由美 - 4 -

No.	作家名	作品名	制作年	寸法	素材	所蔵
1	黒木由美	#18	2022	18.0 × 20.0 × 15.0cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵
2	黒木由美	#58	2024	33.0 × 22.0 × 14.0cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵
3	黒木由美	#11	2022	19.0 × 8.0 × 8.0cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵
4	黒木由美	#15	2022	48.0 × 27.0 × 18.0cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵
5	黒木由美	#19	2022	35.0 × 38.0 × 28.0cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵
6	黒木由美	#14	2022	27.0 × 29.0 × 24.0cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵
7	黒木由美	#12	2018	20.0 × 13.0 × 12.0cm	針金、釉薬	作家蔵
8	黒木由美	#39	2022	17.0 × 17.5 × 17.5cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵
9	黒木由美	#6	2022	44.0 × 13.0 × 20.0cm	針金、釉薬、ファイアンス	作家蔵
10	黒木由美	#62	2024	13.0 × 13.0 × 8.0cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵
11	黒木由美	#23	2022	19.0 × 9.0 × 8.0cm , 9.0 × 8.0 × 3.0cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵
12	黒木由美	#9	2022	12.0 × 12.5 × 7.0cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵
13	黒木由美	#10	2022	13.0 × 16.0 × 9.0cm	針金、釉薬、磁土	作家蔵

## あらわすいとなみ Vol.1 kioku 手芸館「たんす」

No.	作品名	素材
1	クラゲ山のボンチョ	服、写真
2	ピアノ発表会のためのドレス	服、写真
3	いただき mǎc す	映像 (15:40)
4	花瓶のスカート	服、写真
5	刺繍糸収納柄のスカート、エプロン	服、写真
6	刺し子のボンチョ (赤と青)	服、写真
7	初任給の子ども服	服、写真
8	くさりアクセサリー	服、写真
9	自分エプロン	服、写真
10	花火の作業服	服、写真
11	ワープロパンツ	服、写真
12	目玉焼きセーター、スカート、パンツ	服、写真
13	自転車の浴衣	服、写真

## 佐賀大学美術館収蔵品展 Collection Exhibition 第1期

No.	作家名	作品名	制作年	寸法	素材	所蔵
1	内山孝	黒土	1961	130.3 × 162.1cm	油彩、キャンヴァス	佐賀大学美術館
2	立石春美	鯉	不明	51.5 × 57.3cm	絹本着色	佐賀大学美術館
3	田中宗一	牡丹	1969	36.7 × 48.3cm	水彩、紙	佐賀大学美術館
4	檜崎重規	五部浄像	1983	53.0 × 45.5cm	油彩、キャンヴァス	佐賀大学美術館
5	久富邦夫	祭の日	1974	162.0 × 130.3cm	油彩、キャンヴァス	佐賀大学美術館
6	村岡平蔵	新緑	1963	61.8 × 69.3cm	油彩、キャンヴァス	佐賀大学美術館
7	村岡平蔵	夏の果物	不明	64.5 × 70.8cm	油彩、キャンヴァス	佐賀大学美術館
8	古賀忠雄	男の顔	1947/1948	66.0 × 22.0 × 29.0cm	ブロンズ	佐賀大学美術館
9	瀧一夫	緑釉壺	不明	31.5 × 30.0 × 28.5cm	陶器	佐賀大学美術館

## SUAM Screening+ Rumiko Hagiwara Far Away Hopeful Grand Land / 萩原留美子 はるかなる大地へ

No.	作家名	作品名	制作年	寸法	素材	所蔵
1	Daina from Egypt (Dina Danishh, Bea McMahon, Rumiko Hagiwara)	Sea Shanty	2023	サイズ可変	ミュージックビデオ (03:14)	作家蔵
2	萩原留美子	Far Away Hopeful Grand Land/ はるかなる大地へ	2023/2024	サイズ可変	映像 (46:00) 助成：モンドリアン財団	作家蔵
3	萩原裕子	はるかなる大地へ	2022	サイズ可変	絵本	作家蔵
4	萩原留美子	HNDKTF	2022	サイズ可変	糸、ハンカチーフ、箱にシルクスクリーン、紙 コラボレーション：Matheus de Simone グラフィックデザイン：Washington da Selva	作家蔵
5	萩原留美子	Horizontal Line (Akagi Mountain)/ 水平線 (赤城山)	2023 (2016/2018)	37.0 × 99.0cm	フォトコラージュ	小川正勝氏蔵、Courtesy of CAVE-AYUMI GALLERY
6	酒井碧泉	うみ	2023	-	書	小川正勝氏蔵

## 2-2. 展示記録（申請企画）

No.	事業名	会期（日数）	会場	主催（後援ほか）
1	アカベラサークル Score！！勧誘ライブ	2024年4月10日（水） 1日	プロムナード	佐賀大学アカベラサークル Score！！
2	SAGA U × SRU ～ A curation of Slippery Rock University's artists (2 faculty members and a student) 佐賀大学とスリッパリーロック大学の学生チームによる2件の展示の同時開催～	2024年5月10日（金）～5月17日（金） 7日間	小展示室、歴史展示スペース	Slippery Rock University of Pennsylvania（スリッパリーロック大学） 佐賀大学インターカルチュラルコミュニケーション学生ボランティアグループ（佐賀大学 SRU 企画展学生ボランティア）
3	「シルエットの光と影」～切り絵アート展示～	2024年6月1日（土）～6月9日（日） 8日間	ギャラリー1	切り絵アート倶楽部
4	ツカミ博覧会	2024年6月25日（火）～6月30日（日） 6日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ	佐賀大学芸術地域デザイン学部映像デザインゼミ
5	令和6年度 共通基礎成果発表展	2024年7月30日（火）～8月8日（木） 9日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ、中庭、プロムナード、小展示室、歴史展示スペース	佐賀大学芸術地域デザイン学部
6	第47回二紀佐賀支部展	2024年8月18日（日）～8月24日（土） 6日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ	一般社団法人二紀佐賀支部
7	第52回「大空」七夕書道展	2024年8月27日（火）～8月31日（土） 3日間 （台風のため8月29日、30日は休館）	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ	一般社団法人佐賀県書道教育連盟（後援：佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀県芸術文化協会、小城市教育委員会、中林梧竹翁顕彰会、全国農業協同組合連合会）
8	第78回日本体力医学会学術大会における学会発表（ポスター展示）	2024年9月2日（月）～9月4日（水） 3日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ	第78回日本体力医学会事務局、日本体力医学会、佐賀県（共催：佐賀大学）
9	令和6年度空気調和・衛生工学会大会 技術展示会	2024年9月11日（水）～9月13日（金） 3日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ	公益社団法人 空気調和・衛生工学会
10	羽化	2024年9月18日（水）～9月22日（日） 5日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ	グループ展「羽化」
11	ONE 有明アートフェスティバル「ACTIVATE ART+KOGEI HAGAKURE（葉隠）自由と情熱」	2024年9月28日（土）～11月3日（日） 32日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ、中庭、特別展示室、小展示室、歴史展示スペース	ONE 有明アートフェスティバル実行委員会
12	第15回璞友会展	2024年11月12日（火）～11月17日（日） 6日間	特別展示室、小展示室、歴史展示スペース	璞友会（後援：文字文化研究会）
13	令和6年度 JA 共済小・中学生第60回書道・第50回交通安全ポスターコンクール 入賞作品展示会	2024年11月14日（木）～11月21日（木） 7日間	ギャラリー1、ギャラリー2	佐賀県内各農業協同組合、全国共済農業協同組合佐賀本部（後援：佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀県警察本部、佐賀県農業協同組合中央会、NHK 佐賀放送局、サガテレビ、NBC ラジオ、エフエム佐賀、佐賀新聞社、株式会社日本農業新聞）
14	近藤恵介 絵画の練習	2024年11月29日（金）～12月15日（日） 15日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ	佐賀大学芸術地域デザイン学部准教授 近藤恵介
15	第9回児童生徒作品展	2024年12月21日（土）～12月22日（日） 2日間	ギャラリー1、ギャラリー2	佐賀大学教育学部附属特別支援学校
16	日本の服飾の色展	2025年1月11日（土）～1月13日（月） 3日間	スタジオ	佐賀大学芸術地域デザイン学部キュレーション応用Ⅱ
17	第65回佐賀県学童美術展	2025年1月9日（木）～1月13日（月） 5日間	ギャラリー1、ギャラリー2	佐賀県造形教育研究会
18	第42回佐賀県染織作家協会展	2025年1月21日（火）～1月26日（日） 6日間	ギャラリー1、ギャラリー2	佐賀県染織作家協会

No.	事業名	会期(日数)	会場	主催(後援ほか)
19	小さな芸術家たちのアート展	2025年1月24日(金)～1月25日(土) 2日間	スタジオ	おへそこども園
20	第49回佐賀県高等学校書道教師作品展併設県高校臨書展生徒優秀作品展	2025年1月29日(水)～2月2日(日) 5日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ	佐賀県高等学校教育研究会書道部会(共催:佐賀県高等学校文化連盟書道専門部、佐賀県書道教育連盟)
21	2024年度佐賀大学芸術地域デザイン学部卒業制作・大学院地域デザイン研究科修了制作作品展	2025年2月8日(土)～2月16日(日) 8日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ、中庭、プロムナード、小展示室、歴史展示スペース	佐賀大学芸術地域デザイン学部、大学院地域デザイン研究科
22	佐賀大学学生書作品展	2025年2月27日(木)～3月2日(日) 4日間	ギャラリー1、ギャラリー2	佐賀大学書道同好会
23	○展	2025年3月5日(水)～3月13日(木) 6日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ	佐賀大学芸術地域デザイン学部芸術地域デザイン学科芸術表現コース西洋画専攻
24	子どもがつくるこどものまち「ミニさが」	2025年3月20日(木) 1日	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ、プロムナード、小展示室	こどものまち「ミニさが」実行委員会
25	第1回現代美術家協会新九州支部展	2025年3月22日(土)～3月29日(土) 7日間	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ	現代美術家協会九州支部(後援:佐賀大学美術館)

### 3. 視察・見学・実習受け入れ

#### 〔視察・見学〕

日時	団体名	人数	日時	団体名	人数
4月17日	令和5年度佐賀大学新採用職員研修	18	10月10日	サムラトランギ大学	11
5月10日	スリップバリーロック大学	22	10月24日	温州大学(中国)	9
5月14日	福岡県公立古賀竟成館高等学校 2年生	20	10月29日	熊本県立御船高等学校	23
6月4日	佐賀大学附属特別支援学校高等部	10	11月28日	佐賀県立武雄青陵高等学校	63
6月9日	佐賀大学とびらプロジェクト アートへのとびら	25	12月3日	学校法人常盤学園 常盤高等学校	38
6月25日	福岡県立三潁高等学校(PTA)	22	12月6日	熊本県立熊本西高等学校	72
6月26日	佐賀大学 intensive English 1 受講生	38	12月10日	東京都市大学/リクルート	7
7月4日	国際交流推進センター(佐賀学園)	7	1月9日	学校法人佐賀龍谷学園 龍谷中学校	60
7月11日	福岡舞鶴誠和学園 福岡舞鶴高等学校	89	1月10日	佐賀女子短期大学付属ふたばこども園(年長)	32
7月25日	学校法人佐賀龍谷学園 龍谷高等学校	26	1月31日	佐賀大学教育学部	23
7月25日	佐賀大学経済学部	6	1月31日	佐賀県立佐賀西高等学校	41
8月1日	九州産業大学付属九州高等学校	81	1月31日	文科省大臣官房人事	6
8月22日	YUMETANE プロジェクト	80	2月1日	宗像地区集落営農組織連絡協議会	13
9月6日	福岡県立福島高等学校 2年生	80	2月21日	白石町立六角小学校	34
10月8日	平松清風大学	7	3月1日	ゆめさが歩く会	25
10月8日	福岡県立三池高等学校(PTA)	14			

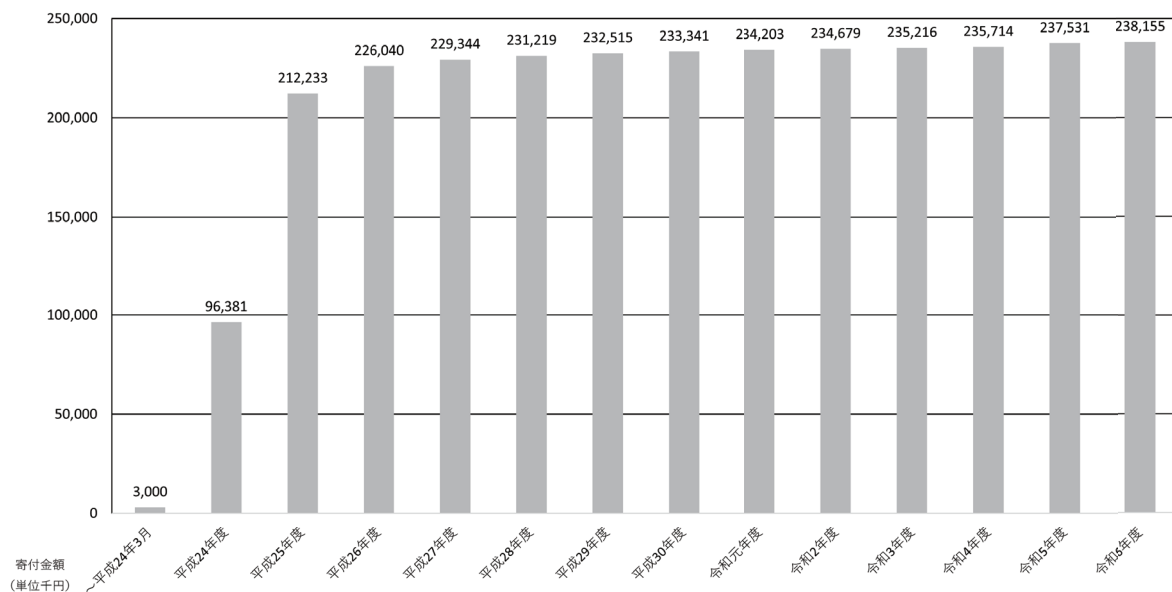
#### 〔実習受け入れ〕

名称	期間	人数	会場
中学校職場体験学習(佐賀大学教育学部附属中学校)	2024年10月3日(木)～10月4日(金) 8:45～15:45	2	佐賀大学美術館

## 4. 寄附

〔美術館設置募金の経緯〕

- 2011年6月 美術館設置募金 WG 設置
- 2012年4月 美術館設置事業募金開始
- 2013年6月 寄附者芳名帳を公開  
美術館規則の制定に伴い、美術館設置募金 WG を解散
- 9月 美術館に高額寄附者銘板を設置
- 10月 美術館開館後も美術館設置事業募金を継続
- 2025年3月 募金総額 238,154,879円 (2025年3月31日現在)



## 5. 所蔵資料

令和6年度に佐賀大学の所蔵となった物品の内、佐賀大学美術館が保管もしくは管理する作品。

	H25 (2013) 年度	H26 (2014) 年度	H27 (2015) 年度	H28 (2016) 年度	H29 (2017) 年度	H30 (2018) 年度	H31.R(2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	R6 (2024) 年度	合計
西洋画	1	24	13	10	0	2	1	5	2	0	0	0	58
日本画	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
彫刻	0	1	5	3	0	0	0	0	0	0	1	0	10
水彩画	0	1	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	6
工芸(窯芸)	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
工芸(金工)	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	4
工芸(染色)	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	5
デザイン	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
版画	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
素描	0	3	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	6
資料	0	3	0	2	0	0	7	0	0	0	0	0	12
合計	2	34	31	15	9	4	8	7	2	0	1	0	113

## 6. 刊行物

書名	概要	仕様	発行部数	発行日
『佐賀大学美術館開館 10 周年記念事業記録集』	テキスト:ごあいさつ/美術館紹介/企画者メッセージ/スケジュール/展示セッション/トークセッション/広報物/メディア掲載	B5 版 142 ページ フルカラー	800 部	2024 年 6 月 14 日
『SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 一幕間』	記録集	B5 版 8 ページ フルカラー	800 部	2024 年 6 月 18 日
『SUAM/ROOT Vol.2 黒木由美 一 幕間』	記録集	B5 版 8 ページ フルカラー	800 部	2024 年 11 月 29 日
『佐賀大学美術館令和 4 年度年報』	テキスト:館概要/沿革/組織図/2022 年度の活動	AB 版 36 ページ 表紙:フルカラー 本文:モノクロ	400 部	2024 年 10 月 31 日
『あらかわすいとなみ Vol.1 kioku 手芸館「たんす」』	記録集	B5 版 8 ページ フルカラー	800 部	2025 年 1 月 7 日

## 7. 関連記事

[掲載紙・テレビ]

掲載日	媒体名	記事名	関連事業名
2024 年 5 月 16 日	佐賀新聞	米大学の学生 佐大で企画展 あすまでアクリル画、立体作品など	SAGA U × SRU ~ A curation of Slippery Rock University's artists (2 faculty members and a student) 佐賀大学とスリッパリーロック大学の学生チームによる 2 件の展示の同時開催～
2024 年 5 月 16 日	読売新聞	佐賀大生×米大生ら作品展	SAGA U × SRU ~ A curation of Slippery Rock University's artists (2 faculty members and a student) 佐賀大学とスリッパリーロック大学の学生チームによる 2 件の展示の同時開催～
2024 年 6 月 9 日	佐賀新聞	手作業で繊細な切り絵アート	「シルエットの光と影」～切り絵アート展示～
2024 年 6 月 18 日	NHK	ニュースただいま佐賀、ニュース等	SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 一幕間
2024 年 6 月 28 日	佐賀新聞	佐大生ら「ツカミ」展覧会で興味引きつけ映像やお笑い表現切り抜き	ツカミ博覧会
2024 年 7 月 9 日	佐賀新聞	相反する感情 作品に投影	SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 一幕間
2024 年 7 月 11 日	佐賀新聞	瀬戸口朗子さん個展 アンビバレント表現 20 年の奇跡 佐賀市の佐賀大学美術館で 9 月 8 日まで	SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 一幕間
2024 年 8 月 23 日	西日本新聞	記事「瀬戸口朗子 一幕間」	SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 一幕間
2024 年 8 月 31 日	佐賀新聞	美術鑑賞アプリ、運用開始 佐賀大美術館	SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 一幕間
2024 年 9 月 1 日	西日本新聞	カルチャー 「瀬戸口朗子 一幕間」	SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 一幕間
2024 年 11 月 28 日	読売新聞	ゆかりの芸術家にフォーカス 佐賀大美術館 陶芸作家・黒木さんの作品	SUAM/ROOT Vol.2 黒木由美 一 幕間
2024 年 11 月 29 日	西日本新聞	企画展「SUAM/ROOT Vol.2 黒木由美 一 幕間」	SUAM/ROOT Vol.2 黒木由美 一 幕間
2024 年 12 月 3 日	佐賀新聞	日本画を軽やかに再構築	近藤恵介 絵画の練習
2024 年 12 月 10 日	佐賀新聞	有機的な形、釉薬で追求	SUAM/ROOT Vol.2 黒木由美 一 幕間
2024 年 12 月 12 日	読売新聞	美術館・博物館	SUAM/ROOT Vol.2 黒木由美 一 幕間
2024 年 12 月 13 日	西日本新聞	あらかわすいとなみ Vol.1 kioku 手芸館「たんす」	あらかわすいとなみ Vol.1 kioku 手芸館「たんす」
2025 年 1 月 21 日	佐賀新聞	会派超え染の技競演	第 42 回佐賀県染織作家協会展
2025 年 1 月 26 日	西日本新聞	カルチャー 黒木由美 一 幕間	SUAM/ROOT Vol.2 黒木由美 一 幕間
2025 年 2 月 2 日	長崎新聞	芸術ウェブ 美術家と住民繋いで創作	あらかわすいとなみ Vol.1 kioku 手芸館「たんす」
2025 年 2 月 11 日	佐賀新聞	佐賀大学の「卒業修了制作展」自由な発想と若い感性にじむ 佐賀大学美術館で 2 月 16 日まで	2024 年度 佐賀大学芸術地域デザイン学部卒業制作・大学院地域デザイン研究科修了制作作品展
2025 年 2 月 18 日	佐賀新聞	子どもたちのアート展 小さな芸術家たち、伸び伸びと表現 「いやし」テーマ、佐賀大学美術館彩る	小さな芸術家たちのアート展
2025 年 2 月 25 日	佐賀新聞	現代美術家・萩原さん 1 日、佐賀大でトーク	SUAM Screening+ Rumiko Hagiwara Far Away Hopeful Grand Land / 萩原留美子 はるかなる大地へ

[掲載誌]

発行月日	発行元	雑誌名	掲載	掲載号	展覧会名・所蔵品名
2024 年 12 月 25 日	日外アソシエーツ株式会社	新訂 大学博物館辞典—市民に開かれた知とアートのミュージアム	535-537	-	佐賀大学美術館
2025 年 1 月 1 日	一般社団法人農山漁村文化協会	『季刊 うかたま』	106	2025vol.1.77	あらかわすいとなみ Vol.1 kioku 手芸館「たんす」
2025 年 3 月 1 日	公共財団法人三鷹市スポーツと文化財団芸術文化課 文芸担当	『太宰治が生きたまち 三鷹』	60 - 61	-	写真 小館善四郎と久富邦夫

## 8. 入館者一覧

### 〔主催展〕

※数値に重複あり（2024年4月1日～2025年3月31日）

展覧会名	入場者数	会期	日数	主催	会場
SUAM/ROOT Vol.1 瀬戸口朗子 ー幕間ー	12,183	2024年6月18日～9月8日	69	佐賀大学美術館	特別展示室
SUAM/ROOT Vol.2 黒木由美 ー虹ー	9,499	2024年11月26日～2025年3月9日	76	佐賀大学美術館	特別展示室
あらかずいとなみ Vol.1 kioku 手芸館「たんす」	6,036	2024年11月29日～2025年2月2日	47	佐賀大学美術館	小展示室、歴史展示スペース
SUAM Screening+ Rumiko Hagiwara Far Away Hopeful Grand Land / 萩原留美子 はるかなる大地へ	4,906	2025年2月28日～2025年5月11日	57	佐賀大学美術館	小展示室、歴史展示スペース
佐賀大学美術館収蔵品展 Collection Exhibition 第1期	9,635	2025年3月18日～2025年9月12日	133	佐賀大学美術館	特別展示室

### 〔申請企画展〕

※数値に重複あり（2024年4月1日～2025年3月31日）

展覧会名	入場者数	会期	日数	主催	会場
アカペラサークル Score！！ 勧誘ライブ	90	2024年4月10日	1	佐賀大学アカペラサークル Score！！	プロムナード
SAGA U × SRU ～ A curation of Slippery Rock University's artists (2 faculty members and a student) 佐賀大学とスリッパリーロック大学の学生チームによる2件の展示の同時開催～	510	2024年5月10日～5月17日	7	Slippery Rock University of Pennsylvania (スリッパリーロック大学) 佐賀大学インターカルチュラルコミュニケーション学生ボランティアグループ (佐賀大学 SRU 企画展学生ボランティア)	小展示室、歴史展示スペース
「シルエットの光と影」～切り絵アート展示～	1,019	2024年6月1日～6月9日	8	切り絵アート倶楽部	ギャラリー1
ツカミ博覧会	746	2024年6月25日～6月30日	6	佐賀大学芸術地域デザイン学部映像デザインゼミ	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ
令和6年度共通基礎成果発表展	2,061	2024年7月30日～8月8日	9	佐賀大学芸術地域デザイン学部	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ、中庭、プロムナード、小展示室、歴史展示スペース
第47回二紀佐賀支部展	831	2024年8月18日～8月24日	6	一般社団法人二紀会佐賀支部	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ
第52回「大空」七夕書道展	679	2024年8月27日～8月31日 (台風のため8月29日、30日は休館)	3	一般社団法人佐賀県書道教育連盟	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ
第78回日本体力医学会学術大会における学会発表 (ポスター展示)	6,323	2024年9月2日～9月4日	3	第78回日本体力医学会事務局、日本体力医学会、佐賀県	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ
令和6年度空気調和・衛生工学会大会 技術展示会	2,073	2024年9月11日～9月13日	3	公益社団法人 空気調和・衛生工学会	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ
羽化	272	2024年9月18日～9月22日	5	佐賀大学芸術地域デザイン学部グループ展「羽化」	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ
ONE 有明アートフェスティバル「ACTIVATE ART+KOGEI HAGAKURE (葉隠) 自由と情熱」	2,472	2024年9月28日～11月3日	32	ONE 有明アートフェスティバル実行委員会 後援：佐賀大学美術館	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ、中庭、特別展示室、小展示室、歴史展示スペース
第15回璞友会作品展	936	2024年11月12日～11月17日	6	璞友会	特別展示室、小展示室、歴史展示スペース
令和6年度 JA 共済小・中学生 第60回書道・第50回交通安全ポスターコンクール入賞作品展示会	1,143	2024年11月14日～11月21日	7	農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会	ギャラリー1、ギャラリー2
近藤恵介 絵画の練習	1,273	2024年11月29日～12月15日	15	佐賀大学芸術地域デザイン学部 近藤恵介	ギャラリー1、ギャラリー2、スタジオ
第9回児童生徒作品展	124	2024年12月21日～12月22日	2	佐賀大学教育学部附属特別支援学校	ギャラリー1、ギャラリー2
日本の服飾の色展	1,512	2025年1月11日～1月13日	3	佐賀大学芸術地域デザイン学部キュレーション応用II	スタジオ
第65回佐賀県学童美術展	1,944	2025年1月9日～1月13日	5	佐賀県造形教育研究会	ギャラリー1、ギャラリー2

展覧会名	入場者数	会期	日数	主催	会場
第42回佐賀県染織作家協会展	858	2025年1月21日～1月26日	6	佐賀県染織作家協会	ギャラリー1、ギャラリー2
小さな芸術家たちのアート展	285	2025年1月24日～1月25日	2	おへそこども学園	スタジオ
第49回佐賀県高等学校書道教師作品展 併設 県高校臨書展生徒優秀作品	864	2025年1月29日～2月2日	5	佐賀県高等学校教育研究会書道部会 佐賀県高等学校文化連盟書道専門部 佐賀県書道教育連盟	ギャラリー1、ギャラリー2、スタ ジオ
2024年度 佐賀大学芸術地域デザイン学部 卒業制作・大学院地域デザイン研究科修了制 作作品展	1,972	2025年2月8日～2月16日	8	佐賀大学芸術地域デザイン学部、大 学院地域デザイン研究科	ギャラリー1、ギャラリー2、スタ ジオ、中庭、プロムナード、小展示室、 歴史展示スペース
佐賀大学学生書作展	493	2025年2月27日～3月2日	4	佐賀大学書道同好会	ギャラリー1、ギャラリー2
○展	559	2025年3月5日～3月13日	6	佐賀大学芸術地域デザイン学部芸術 地域デザイン学科 芸術表現コース西 洋画専攻	ギャラリー1、ギャラリー2、スタ ジオ
こどもがつくるこどものまち「ミニさが」	531	2025年3月20日	1	こどものまち「ミニさが」実行委員 会	ギャラリー1、ギャラリー2、スタ ジオ、プロムナード、小展示室
第1回現代美術家協会 新九州支部展	846	2025年3月22日～3月29日	7	現代美術家協会九州支部 後援：佐賀大学美術館	ギャラリー1、ギャラリー2、スタ ジオ

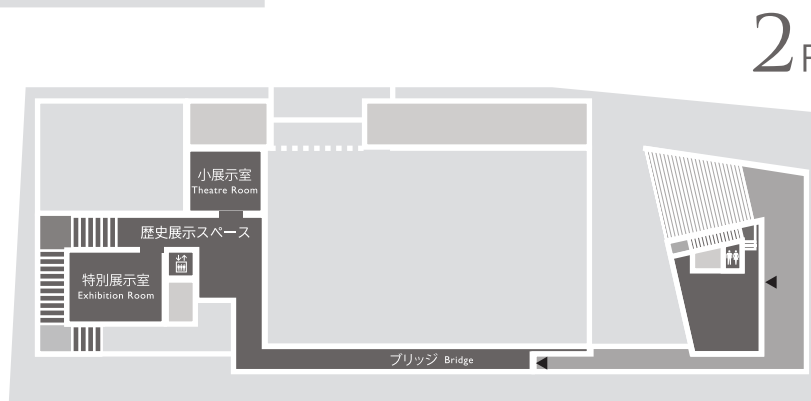
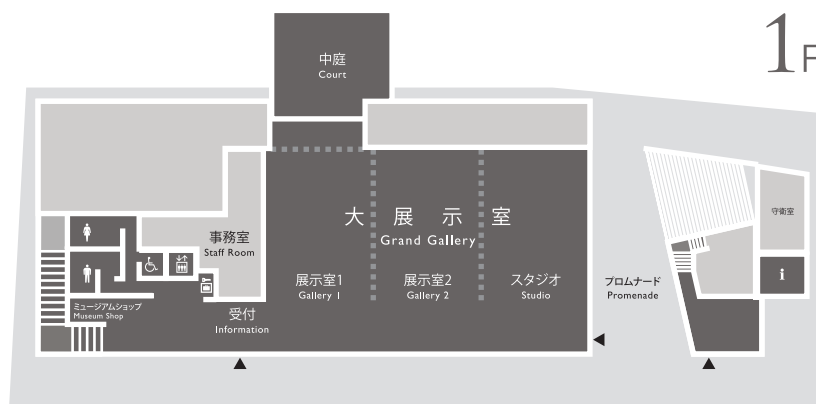
※数値に重複なし

	総入館者数	うち有料入館者数	開館日数
H25 (2013) 年度	27,167	0	125
H26 (2014) 年度	40,780	2,652	254
H27 (2015) 年度	37,965	0	281
H28 (2016) 年度	38,474	0	291
H29 (2017) 年度	34,718	0	285
H30 (2018) 年度	31,883	0	273
H31,R元 (2019) 年度	30,698	0	280
R2 (2020) 年度	13,929	0	140
R3 (2021) 年度	17,459	0	271
R4 (2022) 年度	15,295	0	234
R5 (2023) 年度	22,135	0	271
R6 (2024) 年度	31,597	0	227

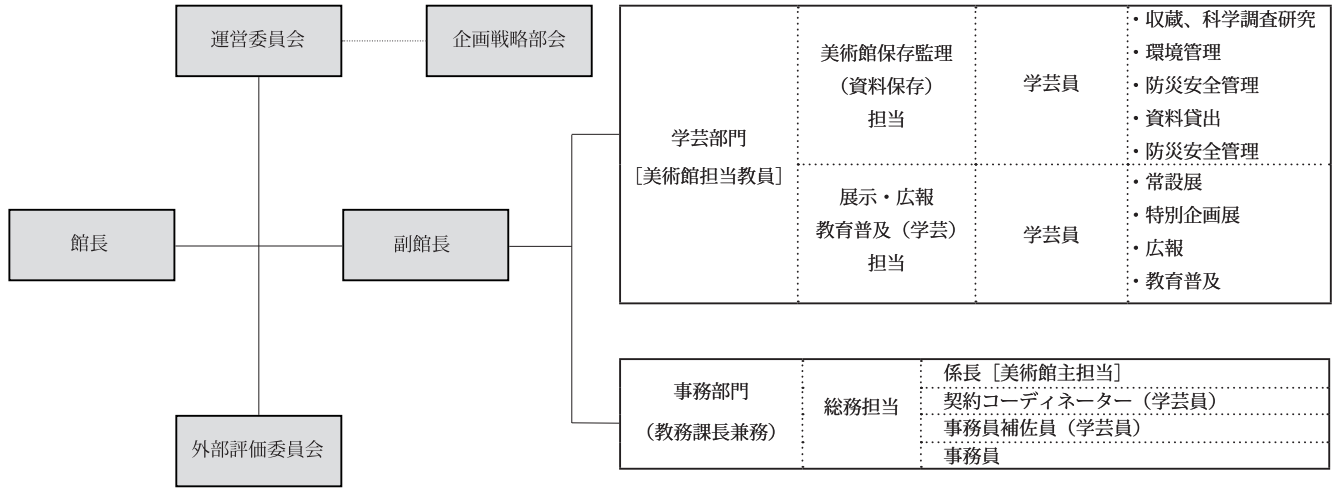
## 9. 運営に関する資料

### 〔館概要〕

名 称	佐賀大学美術館
所 在 地	佐賀市本庄町 1 番地
基本設計	佐賀大学
実施設計	(株) 梓設計九州支社 [協力：(株) S ワークヴィジョンズ]
監 理	佐賀大学環境施設部
施 工	建築：金子建設 (株) 電気：(株) 佐電工 機械：(株) 九電工
構 造	鉄骨造・地上 2 階建
延床面積	1,502㎡
展示面積	462㎡ ギャラリー 1 106㎡ ガラリー 2 106㎡ スタジオ 111㎡ 特別展示室 48㎡ 小展示室 34㎡ 歴史展示スペース 57㎡
そ の 他	プロムナード 中庭 ブリッジ
設 備	トイレ 多目的トイレ ロッカー



〔組織図〕



〔職員〕

館長	渡 孝則
副館長	徳安 和博
係長	黒木 幸代
契約コーディネーター (学芸員)	五十嵐 純
事務補佐員 (学芸員)	見藤 素子
事務補佐員	吉丸 マチ子
事務補佐員	樺山 朋子

美術館担当教員	藤井 康隆
美術館連携教員	石井 美恵
美術館連携教員	花田 伸一

〔運営委員〕

委員長 (館長)	理事	渡 孝則
副委員長 (副館長)	教授	徳安 和博
委員	学務部長	荒木 昌美
委員	理事	山下 宗利
委員	教授	栗山 裕至
委員	准教授	井川 健
委員	講師	浅川 慎介
委員	教授	山田 小織
委員	教授	橘 基
委員	教授	近藤 文義
委員	佐賀大学同窓会長	山田 直行
委員	財務部長	前田 隆司

〔企画戦略部会委員〕

リーダー	理事	渡 孝則
委員	教授	徳安 和博
委員	准教授	花田 伸一
委員	准教授	藤井 康隆
委員	学務部長	荒木 昌美
委員	係長	黒木 幸代
委員	学芸員	五十嵐 純
委員	学芸員	見藤 素子

# 〔佐賀大学美術館規則〕

佐賀大学美術館規則

(平成25年6月26日制定)

(趣旨)

第1条 この規則は、国立大学法人佐賀大学基本規則(平成16年4月1日制定。以下「基本規則」という。)第19条の2第2項の規定に基づき、佐賀大学美術館(以下「美術館」という。)の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 美術館は、佐賀大学(以下「本学」という。)の目的、使命にのっとり、本学の教育、研究、社会貢献等の諸活動を支援するため、必要な芸術資料等を収集、保存、管理及び調査し、並びに展示公開することを目的とする。

(協力体制)

第3条 美術館は、前条の目的を実現するため、必要な組織、施設及び他の大学美術館等との協力体制を整備する。

(美術館長)

第4条 美術館に、基本規則第30条の2第1項の規定に基づき、美術館長(以下「館長」という。)を置く。

- 2 館長は、副学長のうちから学長が指名した者をもって充てる。
- 3 館長は、美術館の業務をつかさどり、美術館の職員を統督する。
- 4 館長の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 5 館長に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(副館長)

第5条 美術館に、基本規則第30条の2第2項の規定に基づき、副館長を置く。

- 2 副館長は、本学の専任の教授のうちから館長が指名した者をもって充てる。
- 3 副館長は、館長を助け、美術館の業務を整理する。
- 4 副館長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、当該副館長を指名した館長の任期の終期を超えることはできない。
- 5 副館長に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(美術館運営委員会)

第6条 美術館に、その管理運営に関する重要な事項を審議するため、佐賀大学美術館運営委員会(以下「運営委員会」という。)を置く。

- 2 運営委員会に関し、必要な事項は、別に定める。

(事務)

第7条 美術館の事務は、学務部教務課が行う。

(美術館の利用)

第8条 美術館の利用に関し、必要な事項は、別に定める。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、美術館に関し、必要な事項については、運営委員会の議を経て、館長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成25年6月26日から施行する。
- 2 この規則施行後最初に指名される館長及び副館長の任期は、第4条第4項及び第5条第4項の規定にかかわらず、平成25年9月30日までとする。

附 則(平成27年3月26日改正)

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成30年3月28日改正)

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

# 〔佐賀大学美術館運営委員会規程〕

佐賀大学美術館運営委員会規程

(平成25年6月26日制定)

(趣旨)

第1条 この規程は、佐賀大学美術館規則(平成25年6月26日制定)第6条第2項の規定に基づき、佐賀大学美術館運営委員会(以下「委員会」という。)に関し、必要な事項を定める。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 佐賀大学美術館(以下「美術館」という。)の運営に関する事項
- (2) 美術館の諸規程の制定及び改廃に関する事項
- (3) 美術館の予算に関する事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 館長
- (2) 副館長
- (3) 各学部から選出された者 各1人
- (4) 学務部長
- (5) 学外の有識者 若干人
- (6) その他第1号の館長が指名した者 若干人

(任期)

第4条 前条第3号及び第5号の委員の任期は、2年とする。

2 前条第3号及び第5号の委員に欠員が生じた場合の後任委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、第3条第1号の委員をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員会に副委員長を置き、委員のうち委員長が指名した者をもって充てる。
- 4 副委員長は、委員長を助け、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

(議事)

第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ、議事を開き、議決をすることができない。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(専門委員会)

第7条 委員会に、専門的事項を審議するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の組織及び運営については、別に定める。

(事務)

第8条 委員会の事務は、学務部教務課が行う。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成25年6月26日から施行する。
- 2 この規程施行後最初に選出される第3条第3号、第4号及び第6号の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、平成27年9月30日までとする。

附 則(平成30年3月28日改正)

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

附 則(令和元年11月29日改正)

この規程は、令和元年11月29日から施行し、令和元年10月1日から適用する。

# 〔佐賀大学美術館利用規程〕

佐賀大学美術館利用規程

(平成25年10月28日制定)

(趣旨)

第1条 この規程は、佐賀大学美術館規則(平成25年6月26日制定)第8条の規定に基づき、佐賀大学美術館(以下「美術館」という。)の利用について必要な事項を定めるものとする。

(利用の種類)

第2条 この規程において「利用」とは、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 美術館資料の観覧
- (2) 美術館施設、設備等の使用
- (3) 美術館資料の閲覧、貸出等

(利用者)

第3条 この規程において「利用者」とは、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 国立大学法人佐賀大学(以下「本法人」という。)の学生及びこれに準ずる者
- (2) 本法人の教職員及びこれに準ずる者
- (3) 学外者

(開館日)

第4条 美術館は、次の各号に掲げる日を除き、開館する。

- (1) 月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その翌日を休館とする。
  - (2) 月曜日が休日に当たり、かつ、引き続き火曜日以降も休日に当たるときは、前号の規定にかかわらず、連続する休日の翌日を休館とする。
  - (3) 夏季一斉休業日
  - (4) 年末年始期間
  - (5) 展示替期間等
- 2 美術館長(以下「館長」という。)が必要と認めたときは、前項の規定にかかわらず、開館又は休館することができる。

(開館時間)

第5条 美術館の開館時間は、午前10時から午後5時までとする。

2 館長が必要と認めたときは、前項の規定にかかわらず、臨時に開館時間を変更することができる。

(観覧料)

第6条 美術館の観覧料は、別に定める場合を除き、無料とする。

(施設、設備等の使用)

第7条 館長は、利用者で構成される団体が教育、研究、美術作品の展示等のため、美術館の施設、設備等の使用を願い出た場合、美術館の本来の用途及び目的を妨げない範囲において、次に掲げる施設、設備等の使用を許可することができる。

- (1) ギャラリー1
- (2) ギャラリー2
- (3) スタジオ
- (4) 中庭
- (5) 小展示室
- (6) プロムナード

2 施設、設備等の使用料の算定は、国立大学法人佐賀大学不動産貸付取扱細則(平成16年8月1日制定)によるものとする。施設、設備等の使用に関し、必要な事項は、別に定める。

(美術館資料)

第8条 この規程において「美術館資料」とは、美術館が所蔵する次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 美術資料
- (2) 模本資料
- (3) 標本資料
- (4) 複製資料
- (5) 写真資料
- (6) 録画・デジタル資料
- (7) その他の資料

(閲覧)

第9条 館長は、利用者が教育、研究又は学習のため、美術館資料の閲覧を願い出た場合、美術館の本来の用途及び目的を妨げない範囲において、美術館資料の閲覧を許可することができる。

2 美術館資料の閲覧に関し、必要な事項は、別に定める。

(貸出)

第10条 館長は、利用者が教育、研究又は学習のため、美術館資料の貸出を願い出た場合、美術館の本来の用途及び目的を妨げない範囲において、美術館資料の貸出を許可することができる。

2 美術館資料の貸出に関し、必要な事項は、別に定める。

(模写及び模刻)

第11条 館長は、利用者が教育、研究又は学習のため、美術館資料の模写及び模刻を願い出た場合、美術館の本来の用途及び目的を妨げない範囲において、美術館資料の模写又は模刻を許可することができる。

2 美術館資料の模写及び模刻に関し、必要な事項は、別に定める。

(写真撮影等)

第12条 館長は、利用者が教育、研究又は学習のため、美術館資料の写真撮影、映画撮影(テレビジョン及びビデオ撮影を含む。)、複製等(以下「撮影等」という。)を願い出た場合、美術館の本来の用途及び目的を妨げない範囲において、美術館資料の撮影等を許可することができる。

2 美術館資料の撮影等に関し、必要な事項は、別に定める。

(撮影・出版の許可等)

第13条 館長は、利用者が教育又は研究に寄与するため、美術館資料の撮影・出版を願い出た場合は、美術館の本来の用途及び目的を妨げない範囲において、美術館資料の撮影・出版を許可することができる。

2 美術館資料の撮影・出版の許可及び条件に関し、必要な事項は、別に定める。

(寄贈)

第14条 館長は、美術作品を寄贈しようとする者があるときは、美術館の本来の用途及び目的を妨げない範囲において、これを受け入れることができる。

2 美術作品の寄贈に関し、必要な事項は、別に定める。

(保存修復)

第15条 館長は、美術館資料の保存修復に当たっては、佐賀大学美術館運営委員会(以下「運営委員会」という。)に諮り、実施するものとする。

2 美術館資料の保存修復に関し、必要な事項は、別に定める。

(利用の停止等)

第16条 館長は、必要があるときは、第9条から第13条までの規定により利用中の美術館資料について、美術館職員をして調査させ、利用の停止、期間の制限又は許可の取消等必要な処置を講ずることができる。

(弁償義務)

第17条 利用者は、利用中の美術館資料を汚損若しくは亡失したとき又は美術館の施設、設備等に損害を与えたときは、これを弁償しなければならない。

(館内規律)

第18条 利用者は、美術館の利用に関する規律について、館長の指示に従わなければならない。

(利用の制限)

第19条 館長は、次の各号のいずれかに該当する利用者に対して、美術館の利用停止又は禁止の措置を講ずることができる。

- (1) 美術館内で喫煙や飲食をすること。
  - (2) 騒音を出したり、泥酔等により他人に危害又は迷惑をかけること。
  - (3) 凶器や危険物を持ち込み又は持ち込もうとすること。
  - (4) 資料、機器又は施設を汚損又はき損しようとする事。
  - (5) 館長の許可を得ず、掲示又は張り紙をすること。
  - (6) 前各号のほか美術館内の秩序を乱し、又は乱すおそれのあること。
- 2 前項により美術館の利用停止又は禁止の措置を受けた利用者は、館長が指定する期限までに美術館を退去しなければならない。

(雑則)

第20条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な事項は、運営委員会の議を経て、館長が別に定める。

附 則

この規程は、平成25年10月28日から施行する。

附 則(平成26年4月30日改正)

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

# 〔佐賀大学美術館施設等使用細則〕

佐賀大学美術館施設等使用細則

(平成25年10月28日制定)

(趣旨)

第1条 佐賀大学美術館(以下「美術館」という。)の施設及び設備等の使用(以下「施設等の使用」という。)については、佐賀大学美術館利用規程(平成25年10月28日制定)、国立大学法人佐賀大学不動産管理規程(平成16年4月1日制定)及び国立大学法人佐賀大学不動産貸付取扱細則(平成16年8月1日制定)に定めがあるもののほか、この細則の定めるところによる。

(使用の条件)

第2条 美術館の施設等の使用は、佐賀大学(以下「本学」という。)の目的、使命のっとり、本学の教育、研究、社会貢献などの諸活動を支援するものであり、かつ、美術館の本来の用途及び目的を妨げないものでなければならない。

(使用の区分)

第3条 前条の目的に鑑み、美術館の施設等の使用を認める事業を次の各号に掲げるとおり区分する。

- (1) 主催事業 美術館が単独で、企画立案及び運営を行い、必要な経費を支出するもの
- (2) 共催事業 美術館が美術館以外の団体と共同で、企画立案並びに運営を行い、必要な経費を支出するもの
- (3) 後援事業 前2号以外の事業で、美術館長(以下「館長」という。)が、適当と認めるもの

(使用者)

第4条 美術館の施設等を使用できる者は、次の各号に掲げるもので構成される団体とする。

- (1) 本学の学生及びこれに準ずる者
- (2) 本学の教職員及びこれに準ずる者
- (3) 学外者

(使用施設)

第5条 美術館の使用できる施設は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) ギャラリー1
- (2) ギャラリー2
- (3) スタジオ
- (4) 中庭
- (5) 小展示室
- (6) プロムナード

(使用設備等)

第6条 美術館の使用できる設備等に関し、必要な事項は、別に定める。

(使用期間等)

第7条 美術館の施設等を後援事業として使用できる期間は、1週間(休館日を除く6日間)を単位とし、最長3週間までとする。

- 2 美術館の施設等の使用期間には、搬入から搬出までのすべての作業を含むものとする。
- 3 美術館の施設等の使用時間は、開館時間内とする。

(使用申込等)

第8条 美術館の施設等の使用を希望する者は、所定の申請書を美術館事務室に提出し、あらかじめ館長の許可を受けなければならない。

- 2 前項の申請書の提出は、美術館が実施する公募に基づき行うものとし、公募時に示された期限までに行わなければならない。

(使用上の注意)

第9条 使用者は、美術館の施設等の使用に際しては、別に定める美術館展示室等使用案内に記載した事項を遵守するほか、あらかじめ使用許可書を美術館事務室に提出し、その使用上の指示に従わなければならない。

- 2 使用者が前項の規定を遵守しない場合は、その使用許可を取り消し、又は以降の使用を許可しないことがある。

(施設等の保全)

第10条 使用者は、美術館の施設、設備等の保全に留意し、常に正常な状態で使用しなければならない。

- 2 使用者は、防火、保健衛生及び災害防止等に留意し、快適な環境の保持に努めなければならない。
- 3 使用者は、故意又は過失により施設、設備等を滅失、破損又は汚損したときは、これを原状に回復し、又は原状回復に必要な経費を賠償しなければならない。

(経費の負担方法等)

第11条 第5条に定める施設及び第6条の設備等の使用料並びにこれらの使用に伴う光熱水料については、国立大学法人佐賀大学料金規程(平成16年4月1日制定)によるものとし、使用料及び光熱水料の負担方法のほか、必要な事項は別に定める。

- 2 前項に定めるもののほか、館長が特に必要と認める場合、使用者に対し、別途経費を請求することができるものとし、必要な事項は別に定める。

(退館処置)

第12条 美術館職員は、使用者が美術館展示室等使用案内に記載した事項を無視し、又は他に迷惑を及ぼす行為があると認めるときは、速やかに退館を命ずるものとする。

(雑則)

第13条 この細則に定めるもののほか、美術館の使用に関し、必要な事項は、佐賀大学美術館運営委員会の議を経て、館長が別に定める。

附 則

この細則は、平成25年10月28日から施行する。

附 則 (平成26年3月3日改正)

この細則は、平成26年3月3日から施行する。

附 則 (平成26年6月30日改正)

この細則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (平成31年3月28日改正)

この細則は、平成31年4月1日から施行する。

## 〔佐賀大学美術館寄贈・寄託専門委員会要項〕

佐賀大学美術館寄贈・寄託専門委員会要項

(平成26年10月14日制定)

(設置)

第1 佐賀大学美術館運営委員会に、佐賀大学美術館運営委員会規程(平成25年6月26日制定)第7条第2項の規定に基づき、美術館への芸術資料の寄贈寄託に関し、必要な事項を審議するために、佐賀大学美術館寄贈・寄託専門委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(任務)

第2 委員会は、美術館が寄贈・寄託により取得する美術品に関し、個人又は団体等からの受入れについて審議する。

(組織)

第3 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

(1) 館長

(2) 副館長

(3) 美術館から選出された学芸員 1人

(4) その他館長が必要と認めた者 若干人

(任期)

第4 第3第4号の委員の任期は2年とする。

2 第3第4号の委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員会)

第5 委員会に委員長を置き、第3第1号の委員をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。

4 議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 委員会が必要と認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(事務)

第6 委員会の事務は、学務部教務課が行う。

(その他)

第7 この要項に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

1 この要項は、平成26年10月14日から実施する。

2 この要項実施後最初に選出される第3第4号の委員の任期は、第4第1項の規定にかかわらず、平成27年3月31日までとする。

佐賀大学美術館



THE SAGA UNIVERSITY ART MUSEUM

佐賀大学美術館 令和6年度 年報

2026年5月8日発行

発行：佐賀大学美術館 ©2026

佐賀市本庄町1番地

※本書の仕様は、「平成25年度年報+紀要」（デザイン：佐賀大学文化教育学部 荒木博申教授）を一部踏襲した。